

参加費無料

航空機部材研究会 技術講演会のご案内

岐阜県では、航空機部材関連の加工技術やその応用による機械金属産業全体のレベルアップを図るため、航空機部材研究会を平成 20 年度に設立し、平成 22 年度は CFRP（炭素繊維強化複合材料）の孔開けや成形加工の実習体験等を実施しています。

この度は、さらなる高度化を図る事を目的に、CFRP 部材への次世代の最新加工技術や研究事例の紹介、世界の航空機関連産業の動向をご紹介する場を提供させて頂く運びとなりました。

研究会の会員以外の方でも参加できますので、新しい航空機部材である CFRP に興味をお持ちの方々は、是非参加いただきたいと思います。

記

期 日：平成 22 年 10 月 25 日（月） 13:00 ~ 16:40
場 所：テクノプラザ 4F プラザホール（〒509-0109 各務原市テクノプラザ 1-1）

内 容：主催者挨拶 岐阜県総合企画部 研究開発総括監 丹羽 義典
来賓挨拶 中部経済産業局 次世代産業課航空宇宙室長 彦坂 謙二 氏

技術講演①：『最新のレーザー加工技術について』

講 師：（株）最新レーザー技術研究センター 代表取締役 沓名 宗春 氏

内 容：次世代産業への変動が起こる中で、エネルギー産業での太陽電池や航空機産業での CFRP 複合材への微細な加工が必要とされています。その中で、高エネルギー密度のレーザー加工が注目を浴び実用化されています。最新のレーザー装置を用いた加工法について概説します。

技術講演②：『最新のウォータージェット加工技術について』

講 師：（株）フロージャパン セール/テクニカルサービス マネージャー 馬場 保生 氏

内 容：ウォータージェット切断加工の基本技術や航空機部材である CFRP への加工技術、最新の加工機が導入されている事例を紹介し、ウォータージェット加工の優位性について概説します。

技術講演③：『SAMPE から見た世界の CFRP 適用技術について』

講 師：（株）ビー・アイ・テック 代表取締役社長 板東 舜一 氏

内 容：SAMPE（Society of Advanced Material and Process Engineering）のヨーロッパ、米国における最近の調査結果を基に、先進複合材関連情報（材料、成形加工、設備、航空機等への適用例、世界の開発状況等）の最新の動向について概説します。

話題提供：『ぎふ技術革新センターについて』

岐阜県総合企画部研究開発課 技術主査 郷 泰彦

主 催：岐阜県、（財）岐阜県研究開発財団

後 援：中部経済産業局、愛知県、名古屋市、岐阜県工業会、岐阜県機械金属協会

お申込み方法：裏面「参加申込書」にご記入のうえ、FAX またはメールにて 10/15 迄にお申し込みください。

定員 100 名になり次第、申込を終了させていただきます。定員に達した場合は、調整、お断りさせて頂く事があります。

お問合せ、お申込先：岐阜県研究開発財団 プロジェクト推進課 TEL:058-379-2212 FAX:058-379-2215 E-mail:air22@gikenzai.or.jp

URL: <http://www.gikenzai.or.jp/airplane/top/>

送付先 FAX: 058-379-2215 又は E-mail: air22@gikenzai.or.jp

平成22年度 航空機部材研究会 講演会 参加申込書

(月 日送付)

会社名等			
住所			
所属			
TEL		FAX	
役職		氏名	
役職		氏名	
役職		氏名	

※個人情報の取扱いについて：ここにご記入頂いた情報は、今後当財団が主催・共催する講演会、発表会等の案内の送付先として使用することがあります。

<会場へのアクセス>

交通アクセス

- JR 高山本線
「蘇原駅」から車で約 10 分
- JR 東海道新幹線
「岐阜羽島駅」から車で約 50 分
- 名鉄各務原線
「三柿野駅」から車で約 10 分
「三柿野駅」からバスで約 20 分
- 東海北陸自動車道
「岐阜各務原インター」から車で約 15 分
「関インター」から車で約 10 分
- 国道 21 号線
「三ツ池交差点」から車で約 10 分

